

- 鳥取県東部地域は全国に和牛を供給する産地であったが、近年は高齢化や子牛価格の低迷により衰退が顕著。
- このため、普及所では、智頭町においてJA、家畜保健衛生所と協力して、繁殖牛の育種価情報や個別のせり成績表を提供するとともに、定期的な体測及びせり時の体測を実施し、結果を農家にフィードバックした。
- その結果、繁殖牛の改良が進み、子牛の価格指数も上昇した。

### 具体的な成果

#### 1. 繁殖和牛の改良促進

- 育種価順位の低い牛が淘汰され、繁殖和牛の改良が促進

	H21	H24
順位下位1/3	47%	→ 24%



#### 2. せり価格指数の上昇

- 子牛せり価格指数(せり価格/せり平均価格)が上昇

	H21	H24
去勢	0.95	→ 0.99
雌	0.85	→ 1.00



### 普及員の活動

【平成22年～24年】

JA、家畜保健衛生所と協力して

- 繁殖牛の血統調査・分析を実施し、分析結果を育種価情報とともに農家に提供

- せり時の体測を行い、結果を農家に提供して育成技術の向上について指導

- せり情報やJA管内の話題を掲載した「和牛通信」を発行

【平成23～24年】

- せりの価格指数、日齢体重(体重/日齢)についてもせり成績表として結果を農家に提供して育成技術の向上について指導

- 定期的な体測を実施し、育成段階での技術向上について指導

### 普及員だからできたこと

1. 高度な専門技術を持つ普及指導員だからこそ、繁殖和牛の改良促進と子牛育成技術の向上に関する支援ができた
2. 公的機関であり、高い技術を有している普及員だからこそ関係機関と協力することができた